

More Exterior Style Book

This stylebook proposes the more attractive and more pleasant exterior and garden suitable for the your life style.

Let's start Exterior & Garden life



住まいとお庭をトータルコーディネート

ゆったりと過ごせるくつろぎの空間をご提案いたします。

エクステリアは建物を引き立て、住む人の生活をより快適にする為の大切な役割となります。暮らしの楽しみを中から外に広げると、四季折々の花や緑・ガーデンテラスなど室内とはまた違った豊かな時間が過ごせます。建物の計画と一緒に、エクステリアライフの楽しみ方も考慮し、人にも環境にも心地いい空間で新しい生活をお楽しみ下さい。

Index



家づくりのプロセス

4

エントランス	5
ゲート	6
アプローチ	7
カースペース	8
ライティング	9
スペース	10,11
ガーデン	12
プランツ	13

植栽

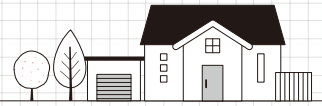
14

メインツリー	14,15
サブツリー	16
低木	17
下草	18,19

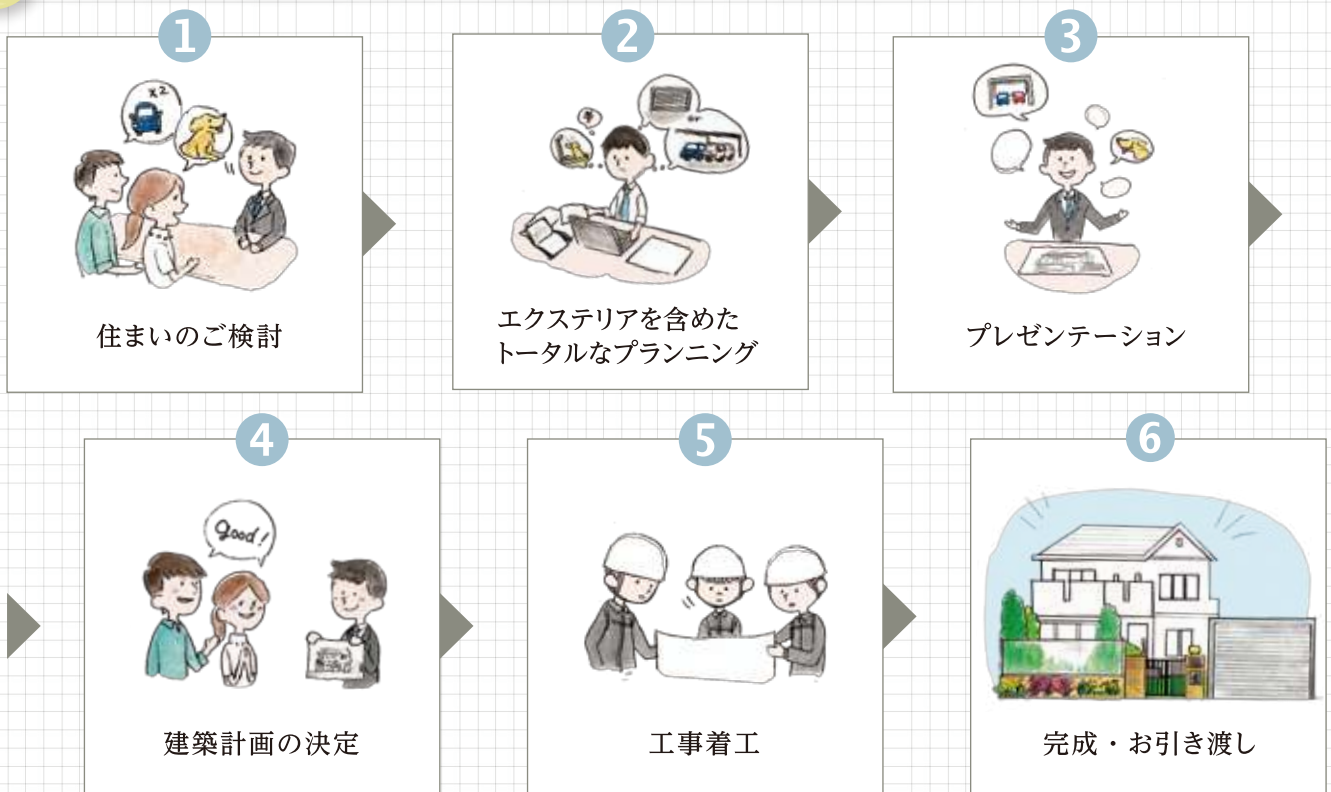
「家＋庭」

でつくり上げる
素敵な家づくり

暮らしを家の中と外のトータルで計画すると新たなライフスタイルが生まれます。エクステリアはつい後まわしになりがちな場所ですが、当初から外回りも含めて計画していくと機能性、デザイン性豊かな空間が広がります。



家づくりのプロセス

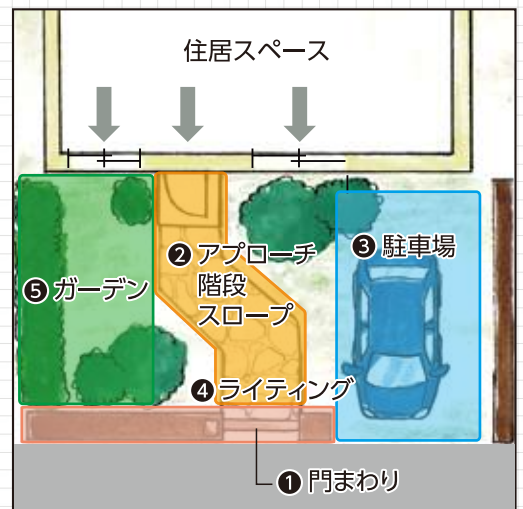


ゾーニング -家と外まわりの計画-

機能ごとに空間をわけ、スペースの配分を考えることをゾーニングといいます。生活する上での動きや過ごし方、視線を意識してプランニングしていきます。

主なゾーニング

- 1 門まわり
- 2 アプローチ・階段・スロープ
- 3 駐車場
- 4 ライティング
- 5 ガーデン





ZONING POINTS

POINT

01

ENTRANCE エントランス

住まいで最初に人を迎える場所です。

出入口としての機能性だけでなく、住まいの顔となる意匠性も大切です。

3つの外構スタイル

① Open

塀や門扉で囲わない開放的な外構スタイルです。窓前などは植栽やフェンスを設けるとプライバシーが確保できます。



② Semi Open

適度なオープン感とクローズ感をあわせ持った外構スタイルです。両者の長所を活かし適度な開放感とプライベート空間が保てます。



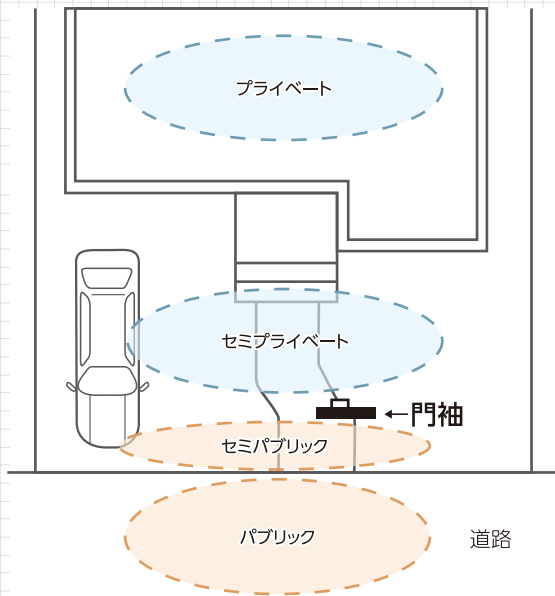
③ Close

塀や門扉で囲む事でプライバシーを守れる外構スタイルです。建物にあった外構デザインで存在感のあるデザインに仕上げられます。



空間の捉え方 - パブリックとプライベート空間 -

オープンスタイルであっても少し引き込んだ位置に門袖やアーチを設けるとセミプライベート空間が生まれます。



【参考パターン】



機能門柱 + アルミ角柱



門袖 + アルミ角柱



門袖 + 角柱



門袖 + アーチ

Point!

植栽と組み合わせるとステキに仕上がります

施工事例

参考：LIXIL / プラス G・デザインパーツ



ZONING POINTS

POINT
02

GATE ゲート（門扉）

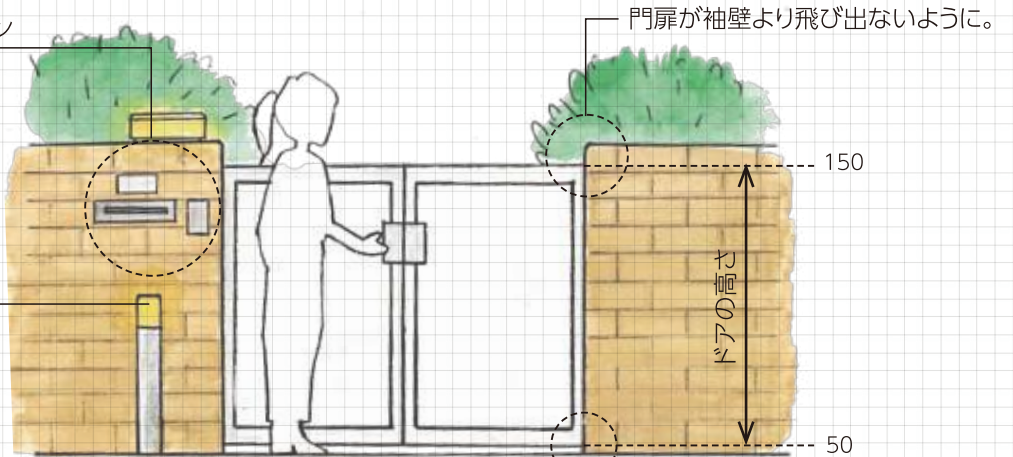
門扉によって印象は大きく変わります。門扉の位置やサイズはバランスを考え、種類や素材は全体に調和のとれるものを選びましょう。

門まわりのポイント

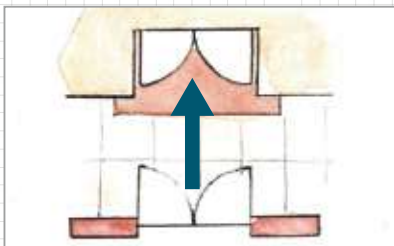
表札・ポスト・インターホン

(取付高さの注意が必要)

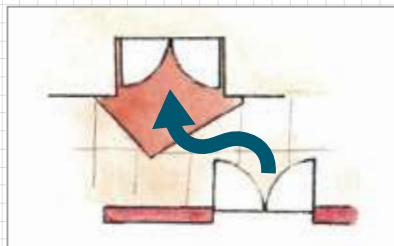
エクステリア灯



門から玄関までのアプローチ



X 玄関と門が一直線だと来訪者から家の中まで視線が入ってしまいます。



O 門扉の位置をずらせば視線も防ぎ、動線に変化がつけられます。



O 塀や植栽を配置すればアイストップとなり、視線がカットされます。

門扉タイプ別

【アルミ型材門扉】



【アルミ鋳物門扉】



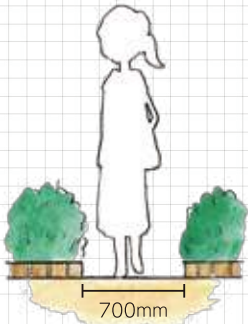
【スライド門扉】



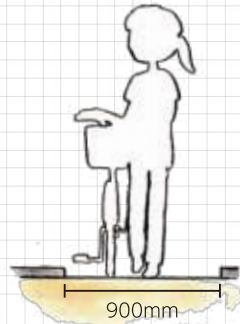


APPROACH アプローチ

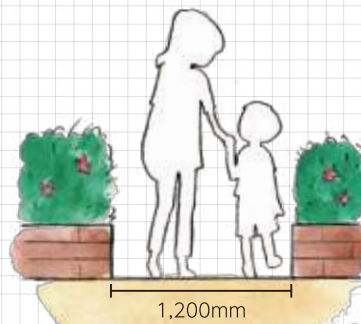
門から玄関までの通路部分です。快適に通れる幅を確保しましょう。
※寸法はあくまで目安です。



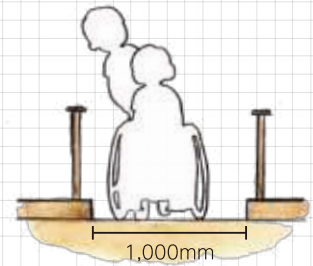
●一人で歩く場合



●自転車を引いて歩く場合



●子供を連れて歩く場合

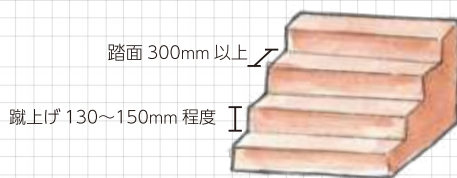


●車いすの場合

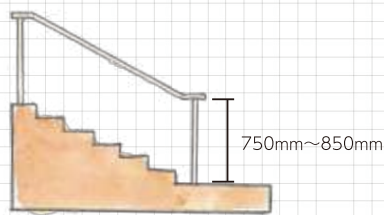
階段(ステップ)

階段の蹴上げは大きすぎると昇りにくく、小さすぎるとつまづきやすくなります。適切な寸法を確保しましょう。

■ 階段寸法 >> 踏面 300mm 以上、蹴上げ 130~150mm 程度



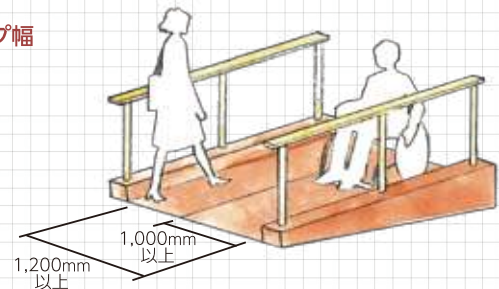
■ 手摺り設置高さ >> 手摺りの設置高さは 750mm~850mm



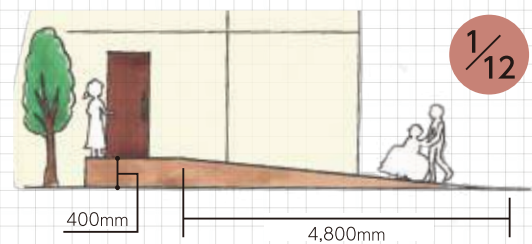
スロープ

スロープは滑りにくい仕上げ材を使用し、人とすれ違う場合は1,200mm以上、車椅子が通る場合は1,000mm以上、幅を設けましょう。

■ スロープ幅



■ スロープ勾配



アプローチ床材

【タイル】



【レンガ敷】



【石材・方形】



【石材・乱形】



ZONING POINTS

POINT

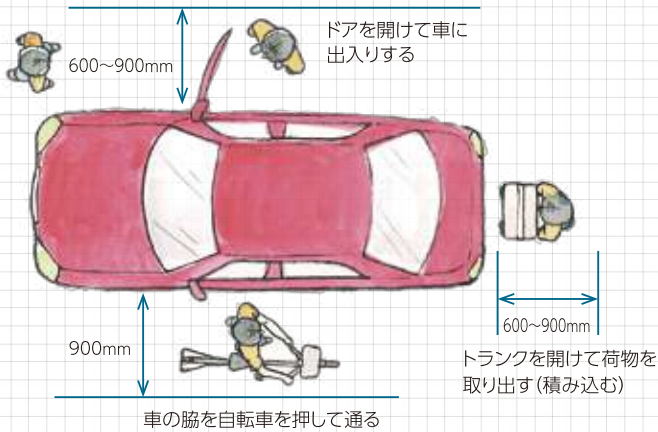
04

CAR SPACE 駐車スペース

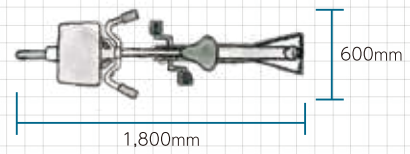
あらかじめ車種や駐輪台数、カーポート屋根の有無などを確認した上で、どのように駐車させるかを検討します。

車の前後左右における必要寸法

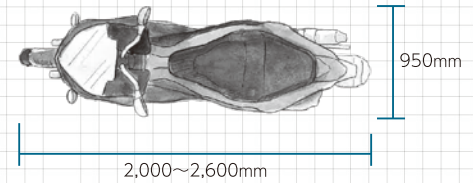
※寸法はあくまで目安です。
※車種や前面道路の幅員、障害物の有無により寸法は変わります。



■ 自転車の寸法

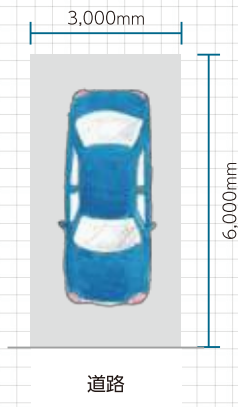


■ オートバイの寸法

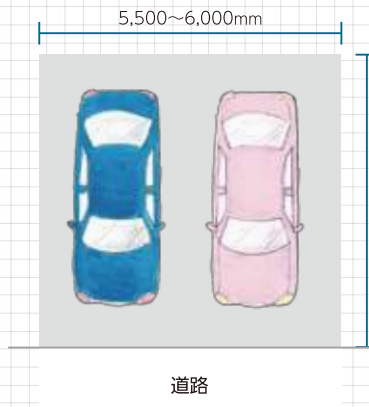


一般的駐車寸法

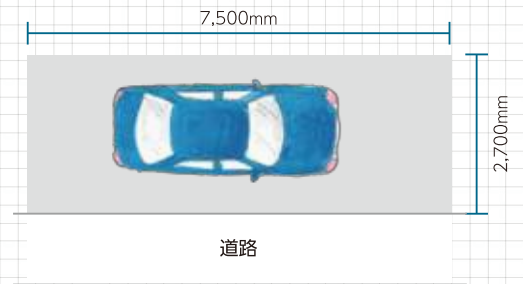
■ 直角駐車 1台用



■ 直角駐車 2台用



■ 平行駐車



駐車スペース床材

【洗い出し】



【緑化ブロック】



【インターロッキング】



【インターロッキング】





ZONING POINTS

POINT

05



LIGHTING ライティング

照明は多くの役割を担います。

新築計画時に屋外の照明計画（配線等）を決めておくことが大切です。

ライティングのポイント



美しいライティングのポイントは明るさのバランスです。

魅力的なエントランスを演出する方法

2 : 1 : 3
門まわり アプローチ 建物



表札灯



ポール灯



植栽灯



ライティングの計画

帰宅時のお出迎いの灯り エントランスライティング

表札を照らすのはもちろんのこと、ライトを使って門廻りを間接的に照らすと、昼間とはまた違った演出ができます。ポールライトやアップライトで樹木を照らすことで華やかな印象になります。



安全に歩行するための灯り アプローチライティング

暗がりのアプローチを歩行するのは不安です。階段部分のフットライトやアプローチ横にライトがあればつまずき防止になります。またポールライトを一定間隔で配することで安全な歩行に導いてくれます。



くつろぎ時間を演出 ガーデンライティング

夜の時間を庭で過ごしたくなる空間づくりにガーデンライトは大切な存在です。室内からの眺めや、テラス・植栽・ウォーターガーデンなど、空間を華やか、かつ幻想的に演出します。



ZONING POINTS

POINT
06

SPACE スペース

ちょっとした空間にフェンスや生垣などで視線をカットすればプライベート空間が生まれます。敷地や間取りをうまく利用し、快適空間を作ってみましょう。

室内から繋がるくつろぎのガーデンテラス



日よけパーゴラで
暑い日差しをカット

室内と繋がるデッキテラス

住まいに合わせた
屋外家具

POINT

まずは目隠しと日よけ パーゴラで快適な庭に

外からの視線を遮る目隠しフェンスや、暑い日差しを遮る日よけパーゴラで安心・快適な庭をつくりましょう。

デッキテラスで 室内との繋がりを演出

デッキ材は室内のフローリングに近いカラー、幅を選ぶと、室内の延長線で住まいと庭が繋がります。

住まいのスタイルに合った 屋外家具を選ぶ

リビングの家具とスタイルを合わせた屋外家具を選ぶことで、まるでリビングにいる様な、くつろぎの庭に仕上がります。

パーゴラや目かくしは建物 と調和するカラーで構成

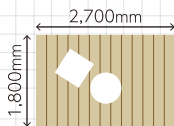
パーゴラのフレームや、目隠しフェンスのカラーは建物に合わせることで、外観と調和する庭空間になります。

ウッドデッキ

広さは使用目的や人数、ライフスタイルなどにより選びましょう。

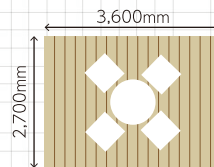
■ 約3畳分

1.5間×6尺(約4.9㎡)



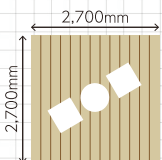
■ 約6畳分

2間×9尺(約9.7㎡)



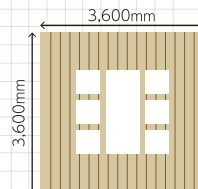
■ 約4.5畳分

1.5間×9尺(約7.3㎡)



■ 約8畳分

2間×12尺(約13㎡)



プライベート空間をつくる

外の時間を充実させるためにはプライベートな空間の確保が必須です。
目隠しフェンスや、上からの視線も日差しもカットしてくれるパーゴラなどを使用し、リラックスできる空間を作りましょう。

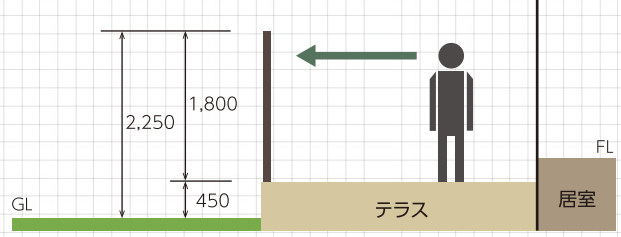


目隠しフェンス

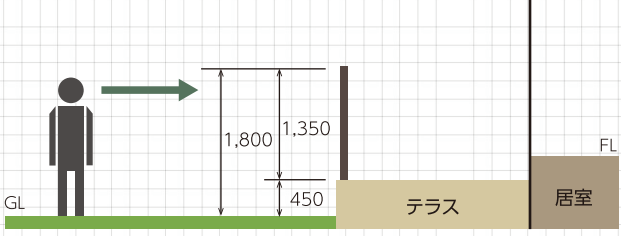
フェンスがあればよりプライベートな空間が作れます。
目隠しをするときは、どこからの視線をカットしたいか考えましょう。(数値は目安です。)

- ※立位 身長170cmの場合、目線の高さは160cm
身長160cmの場合、目線の高さは150cm
- ※座位 身長160cmの場合、目線の高さは120cm

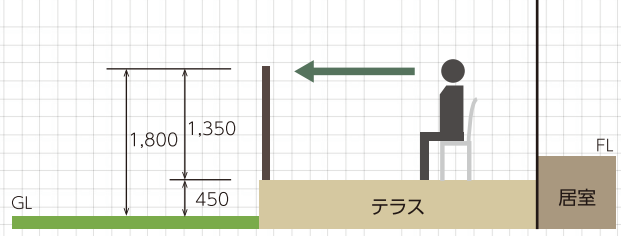
■ テラスからの視線



■ 道路からの視線



■ 椅子に座った状態の視線



□ フェンスを選ぶポイント

視線を完全にカットしたい	隠したいけど風は通したい	自然光は取り入れたい	光も風も取り入れたい
完全 目隠し	通風 目隠し	採光 目隠し	採光・通風 目隠し
			
外からの視線をしっかりと遮り、プライベート空間を作りたい場合は、完全遮蔽タイプがおすすめです。	目隠し機能を保ちながら風の感じられる空間にする場合は、隙間があるタイプを選びましょう。	閉鎖感を和らげる明るい空間をつくる場合は、光を通すポリカーボネートなどの素材を選びましょう。	明るさと空気の流れの両方を確保できます。良いとこ取りで心地の良い空間を作ることができます。

ZONING POINTS

POINT
07

GARDEN ガーデン

お庭での楽しみ方や楽しいガーデンアイテムはどんどん増えています。
自分のライフスタイルに合ったガーデンを作ってみましょう。

ルームガーデン

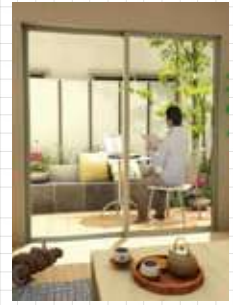


掃き出し窓の外にテラスを作れば、屋内とは違ったもう一つリビング空間が生まれます。一人でも家族でも楽しみ方は沢山あります。

● 日除けや目隠しフェンスがあれば快適です。



● 照明があれば夜も楽しめます。



外の空気を感じながら仕事をする在宅スペースとしての利用も可能です。

ポタジェガーデン



野菜を育てて食べる家庭菜園はいかがですか？
お家時間が増えて家庭菜園を楽しむなら、お手軽なプランターでの家庭菜園もお勧めです。

● コンパニオンプランツを知っていますか？

いくつかの種類の植物を一緒に育てることで生育を促したり、病害虫を防いだりできる効果を発揮するプランツのことです。



コンパニオンプランツの効果

- ・病気予防 ・害虫を寄せ付けない
- ・野菜の成長の促進
- ・空間を利用して複数栽培

● 仲良しコンビの例



- ① トマト×バジル
バジルで土壌病害を予防
- ② ナス×ショウガ
ショウガで病害虫の被害を抑制
- ③ ピーマン×マリーゴールド
マリーゴールドで病害虫の発生を抑制



ペットガーデン



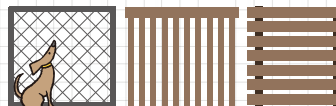
庭に囲いを設けるとワンちゃんが走り回れるドッグランの完成です。家の中とは違って自然の中を思いっきり走り回るワンちゃんに癒されます。

● ドッグランスペース

ドッグランスペースはフェンスや門扉でふさぐことから始めましょう。



フェンスの種類や高さはワンちゃんがすりぬけたり、挟まったり、飛び越えないか注意が必要です。



立水栓&ガーデンパン



あると便利な立水栓とガーデンパン。
散歩から帰ってきたワンちゃんの足を直接洗えます。



段差を解消ステップベンチ(収納付)



ZONING POINTS

POINT 08



PLANTS 植栽

植栽は建物の外観を彩り、住まいの街並みを美しくする大切な要素です。家族と共に成長する記念樹として、お気に入りの樹木を植えてみましょう。

1 お気に入りのシンボルツリーを入れましょう(参考例)



ハナミズキ
四季折々に赤・白・ピンクの花や赤い実・紅葉が楽しめるので、見ごたえがあります。



ヤマボウシ
初夏に咲く白花が美しく、落ち着いた気品があります。



ソヨゴ
風に吹かれて葉が擦れ合うときの特徴的な音がします。秋には果実が赤く熟します。



ヒメシャラ
花も葉も小ぶりです、つるつるとした樹皮は明るい赤褐色です。垂直によく伸び、美しく見えます。

2 サブツリーを選びます(参考例)



オリーブ



ライラック

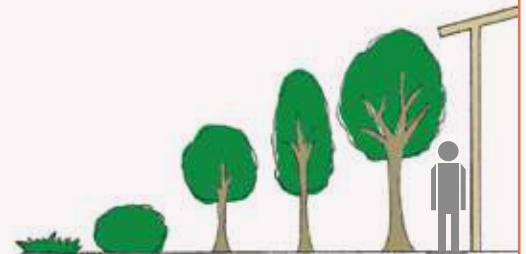


フェイジョア



ナツハゼ

高さによる樹木の分類



下草 0.1~0.5m 低木 0.3~1.2m 中木 1.5~2m 中高木 2~3m 高木 4m~

バランスのとれたお庭にするためには植栽の高さも重要です。分類がわかると樹木を選びやすくなります。

3 低木・下草を選びます(参考例)



【低木】ユキヤナギ



【低木】ギルトエッジ



【下草】ヒメイワダレソウ



【下草】グレコマ

■ 庭木のお手入れ・年間スケジュール

お手入れをすれば庭木はいつそう元気に長持ちします。長く庭と付き合いましょう。

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
寒肥		花後お礼肥		秋の施肥							
冬期の剪定		樹種により剪定時期は異なります		夏期の剪定・刈り込み		冬期の剪定					
落葉樹・植え込み		常緑樹など植え込み		樹種により植え込みの時期は異なります		常緑樹など植え込み		落葉樹植え込み			

メインツリー



■ シマトネリコ
常緑／花期は5～6月頃小さい花を多数つけます。小さくツヤのある美しい葉と、風になびく軽やかな樹姿が魅力的です。暑さに強く丈夫な樹木です。

常緑 日向 A 5～6月



■ ハナミズキ
落葉／花は赤・ピンク・白で上向きにつき、上から見下ろすようにするとともに見えががあります。赤い実は10月ごろ熟します。紅葉も楽しい、四季折々に見所があります。

落葉 日向 A 4～5月



■ ヤマボウシ
落葉／初夏に咲く白花(総苞片)が美しく落ち着いた気品があります。北アメリカ原産のハナミズキに似ていますが、こちらは日本の自生種。樹形は横への広がりが少ないです。

落葉 日向 A 5～7月



■ ヒメシャラ
落葉／花も葉も小ぶりで垂直によく伸び、樹皮も全体としては明るい赤褐色でつるつるして美しく見えます。日当たりが良い場所よりも半日陰を好みます。

落葉 日向 A 5月



■ ソヨゴ
常緑／風に吹かれて葉が擦れ合うときの特徴的な音が、「そよご」の語源です。開花期は5～7月頃。モチノキ科で成長が遅く秋に果実が赤く熟します。

常緑 日向 A 5～7月



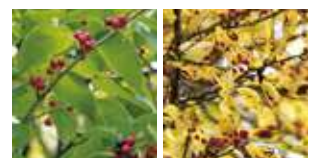
■ シラカシ
常緑／カシの仲間では寒さに強い樹種。アラカシに比べ葉が密集して繁るので暴風樹、防火樹、生垣、目止まりなど多くの用途に用いられます。果実は固く10月頃に結実します。

常緑 日向 A 5月



■ 常緑ヤマボウシ
常緑／成長が遅く、あまり大きくなりにくい品種です。葉は細長くヤマボウシとはかなり違いますが、6月頃にヤマボウシのような白い花を咲かせます。

常緑 日向 A 5～6月



■ アオハダ
落葉／綺麗な赤い実も特徴的ですが、樹皮の内皮が緑色であることからアオハダと呼ばれようになりました。樹形と樹肌を楽しむ庭木。雌雄異株。

落葉 日向 A 5～6月

メインツリー



■ エゴノキ

落葉／花期は5月頃で、横枝から出た小枝の先端に房状に白い花を下向きに多数つけ、芳しい香りが漂います。株立で植えることが多く成長は早い樹種です。

☀️ (A) 🌸 5~6月



■ ジュンベリー

落葉／早春に5弁の白い花を咲かせ、果実は6月頃に直径7~10mm、黒紫に熟します。果実が6月(June)に収穫できることから、ジュンベリーという名称がつけました。

☀️ (A) 🌸 5月



■ イロハモミジ

落葉／モミジと言えばこのイロハモミジを指す事が多いほど親しみのある庭樹。モミジは樹種、園芸品種とも種類が多く、判別が難しいです。西日、塩風に弱く湿り気のある土壌を好みます。

☀️ (A) 🌸 4~5月



■ クログネモチ

常緑／あまり高くならず、明るいとこを好みます。4月頃に新芽を吹き、葉は楕円形で深緑色、花は淡紫色で5月~6月に咲きます。秋に真っ赤な球体の果実をたくさんつけます。雌雄異株。

☀️ (A) 🌸 5~6月



■ アオダモ

落葉／春に小さな白い花が枝先に咲きます。灰色の幹に白い斑点模様の特徴。アオダモのアオの由来は雨上がりに樹皮が緑青色になることで、成長が遅く、野趣ある落ち着いた雰囲気魅力です。

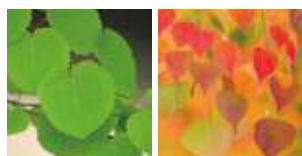
☀️ (A) 🌸 4~5月



■ ハイノキ

常緑／自然な柔らかい印象をもつ貴重な常緑樹。初夏に咲く白い花も涼しげで、自然風の庭園にも利用されています。日当たりが良い場所よりも半日陰を好みます。

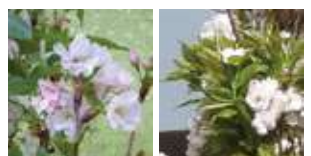
☀️ (A) 🌸 4~5月



■ カツラ

落葉／樹形が整って気品があり、葉型はハート形で風にゆられて愛らしい印象があります。成長が早く、乾燥地や日当たりが良すぎるのを嫌います。

☀️ (A) 🌸 4~5月



■ アマノガワ

落葉／バラ科サクラ属の落葉高木で最大の特徴は直立性で枝が広がらずに上方に伸びます。花は上向きに咲き淡い紅色をした八重咲きで、花には灰かな香りがあります。

☀️ (A) 🌸 4~5月

サブツリー



☀️ (A) 🌸 5~6月

■ オリーブ

常緑/表葉は、光沢のある濃緑色で、裏は銀白色になりコントラストがよいです。多品種を植えなければ結実は難しいです。



☀️ (A) 🌸 6~7月

■ フェイジョア

常緑/エキゾチックな花が咲き、果実はグリーンで、香りもよいです。実をつかせたい場合、自家不結実性のため、異品種の混植が必要です。



☀️ (A) 🌸 10月

■ キンモクセイ

常緑/主に庭木として観賞用に植えられます。秋になると小さいオレンジ色の花が無数に咲き、芳香を放ちます。



☀️ (B) 🌸 5~6月

■ ヒメムズリハ

常緑/明るい緑色の葉は小ぶりで先端が尖っています。まとまり易い樹形はで、耐寒性は低く、雌雄別株です。5~6月に咲く花はあまり目立ちません。



☀️ (A) 🌸 3~4月

■ クロモジ

落葉/花や実が目立たない樹木ですが、樹形、新芽や紅葉の美しく、枝を折るととても良い香りがします。春に目立たない黄緑色の花を咲かせます。



☀️ (C) 🌸 2~4月

■ ミモザ

常緑/早春、まだ寒いうちに枝いっぱい黄色い花を咲かせます。成長が早く風に弱いので支柱や強剪定が必要となります。



☀️ (A) 🌸 4~5月

■ ライラック

落葉/4~5月になると枝の先端に房状に花が咲き、良い香りがします。花色は代表的な紫色をはじめ、白、淡いピンク、淡い紫などがあります。



☀️ (A) 🌸 12~2月

■ ロウバイ

落葉/透き通るような質感と、鈍い光沢のあるロウ細工のような花びらと、嫌みのない芳香が特徴的です。



☀️ (B) 🌸 5~6月

■ ナツハゼ

落葉/ブルーベリーの仲間、黒い実と紅葉が魅力的です。果実はブルーベリーよりも小さく、数も少ないですが、ジャムにすることもできます。



☀️ (B) 🌸 5~6月

■ ブリペット

半常緑/別名セイヨウイボタとして知られています。初夏に白花が咲き、成長が早く萌芽力があります。剪定にも強いので、生垣によく使われます。



☀️ (A) 🌸 4~5月

■ ベニバナトキワマンサク

常緑/樹形は分枝が多いですが剪定すればよくまとまり、美しい花と丈夫な性質が人気です。葉はやや小さめで、花は細いヒモ状で初夏に咲きます。



☀️ (A) 🌸 4~5月

■ ウバメガシ

常緑/葉が密生し、刈込に耐え、強健なところから生垣や街路樹として利用されています。葉が細かく堅いのでガッツリした生垣になります。

低木

■ 落葉広葉樹 ■ 半常緑広葉樹 ■ 常緑広葉樹 ☀ 日向 ☀ 半日陰 ☀ 日陰
 【お手入れの難易度】 A 簡単 B 普通 C 大変 🌸 花の色 ○～○月 花期



☀ A 🌸 3～5月
■ ユキヤナギ
 落葉/花は5弁の白雪のような小さいものを枝全体につける所から和名がつけました。



☀ A 🌸 2～3月
■ アセビ
 常緑/アセビは育てやすく、また日陰に強い常緑樹のため坪庭にも向いています。



☀ A 🌸 4～5月
■ コデマリ
 落葉/花色は白で花自体は1cmに満たないくらいですが、たくさん集まって花序を作ります。



☀ B 🌸 7～8月
■ シルバープリペット
 常緑/白い房上に咲く花が魅力的です。萌芽再生にたけているので刈り込みに適しています。



☀ A 🌸 5～10月
■ アベリアホープレイズ
 半常緑/成長は遅く光沢のある黄色の覆輪斑入り葉は明るく、冬でも花壇に明るい彩を添えます。



☀ A 🌸 10～11月
■ ギルト・エッジ
 常緑/鮮やかに輝くカラーリーフが魅力的。単調な配色に変化をつけたい時に最適です。



☀ A 🌸 4～5月
■ セイヨウイワナンテン
 常緑/日陰でもよく生育する丈夫な灌木。葉にカラーリーフとしても使え、葉に黄・桃・白色の斑入りがあります。



☀ A 🌸 10～12月
■ マホニアコンフューサ
 常緑/ヒラギナンテンの近縁種で葉のトゲがなく細長く柔らかな印象で青々とした葉が特徴です。



☀ A 🌸 4～6月
■ ブルーベリー
 落葉/ブルーの実と共に白い花も楽しめます。実をつけるためには、異品種植える必要があります。



☀ A 🌸 4～5月
■ ヤヤマブキ
 落葉/花は一重と八重咲きがあります。乾燥が苦手やや湿り気のある土を好みます。



☀ A 🌸 4～5月
■ セイヨウシャクナゲ
 常緑/葉は厚く光沢があり、花が大きく、花色もカラフルで数多くの品種があり、満開の時期は見事です。



☀ A 🌸 5～6月
■ ニシキギ
 落葉/秋の紅葉の美しさが最大の魅力です。芽吹きもよく刈り込みにも耐えるので、仕立てものとしても利用されます。



☀ A
■ オタフクナンテン
 常緑/日陰でも育ち、育てやすく手も掛かりません。花が咲いた後は、真っ赤な実をつけます。



☀ A 🌸 3～4月
■ ジンチョウゲ
 常緑/春に咲く花からは上品な芳香を漂わせます。固まり状に星型の花を咲かせます。



☀ A 🌸 5～7月
■ ヒペリカム・ヒデオート
 常緑/よく分枝し、さわやかな色の葉が密生して大株になります。列色・寄せ植えなどに多様されます。



☀ A 🌸 3～4月
■ ヒラギナンテン
 常緑/とげ状の鋸歯のある葉で日陰や乾燥にも強いです。黄色の花と秋に成熟する実が特徴的です。

下草

ツル性



🌿☀️ B 🌸🌸 5~6月

■ テイカカズラ

茎はつる状で細長く伸び、茎からの「気根」という根ではい登ってきます。直径2cm程の船のスクリューのような形の花を咲かせます。



🌿☀️ A 🌸🌸 5~6月

■ ハツユキカズラ

テイカカズラの斑入り品種。比較的葉は小さめで節は寸が詰まっていてコンパクトにまとまり扱い易いです。緑色の葉は秋に紅葉します。



🌿☀️ B 🌸 3~4月

■ ハゴロモジャスミン

花は筒状で30~40輪の花がまとめて咲き、先端が5つに開き芳香を放ちます。つぼみの状態では淡いピンクで光沢があり可愛らしいです。



🌿☀️ B 🌸 9~10月

■ ヘデラ

アイビーの名で親しまれるヘデラは、ヘリックス種・カナリエンス種・コルシカ種の3種に大別され、ヘリックス種はヘデラの基本種です。



🌿☀️ B 🌸 4~6月

■ ツルニチニチソウ

キョウチクトウ科の常緑つる性多年草。ツル性と言っても絡まる性質はなくプロペラの形をした花をつけ、葉のつき方がリスミカルで美しいです。

マット(目地)



🌿☀️ B 🌸 4~5月

■ タイム

多くの種類がありハーブとしてはコマタイムが有名です。茎は立性と這性タイプがあり料理などの用途や株姿や花も楽しめるハーブです。



🌿☀️ A 🌸 6~9月

■ ヒメイワダレソウ

横を這う株から小さな白い花をたくさん咲かせます。丈夫で成長が早く、適地ならほとんど手間もかかりませんが、日陰には向きません。



🌿☀️ A 🌸 4~5月

■ シバザクラ

茎は立ち上がらずに、芝のように茎が横に這うように広がって4~5月に花を咲かせます。環境が良ければ一株で径50cmほどに広がります。



🌿☀️ A 🌸 6~7月

■ タマリユウ

リュウノヒゲの矮性品種。耐陰性が強く、耐暑性、耐潮性にも優れ幅広く環境に適応する。目地や縁止めの配色にも利用されます。



🌿☀️ A 🌸 4~8月

■ ダイコンドラ

這うように伸びる長い茎に葉が密につき、グラウンドカバーとして最適です。葉柄が長く路圧には強くないので植える場所には配慮が必要です。

グランドカバー



🌿☀️ A 🌸 4~5月

■ ティアレア

春になると、茂った葉の間に縫うように花茎を伸ばし、小さな花をたくさん咲かせます。遠目で見るとふわふわした感じの花姿です。



🌿☀️ A 🌸 6~8月

■ ギボウシ

やや湿り気のある土壌を好み、毎年花を咲かせる多年草です。葉の色や姿が多種で葉を鑑賞するリーフプランツとして広く用いられています。



🌿☀️ A 🌸🌸 5~6月

■ コトネアスター

春に小さな白花を咲かせ、秋に枝にたくさん付いた小さな果実が赤く熟し樹を彩ります。果実の赤と葉の緑色の色合いが美しいです。



🌿☀️ A 🌸 4~5月

■ フッキソウ

地下茎がよく伸びて、そこから茎葉を直立させて丈は30cm程になります。広い範囲に茂り日陰でもよく育つグランドカバー向き植物です。



🌿☀️ A 🌸 5~10月

■ ブルースター

暑さに強く初夏から秋まで咲き続け、比較的丈夫な多年草です。日当たりがよく、過湿にならない水はけのよい場所を好みます。



🌿☀️ B 🌸 11~5月

■ ユリオプスデージー

寒さに強く、乾燥には強いですが過湿は苦手。銀白色の葉と黄色い花のコントラストが美しく、数年経つと枝が伸び、草丈が1m近くにもなります。



🌿☀️ A 🌸 4~5月

■ アジュガ

常緑の多年草で冬にも葉は枯れずに残り、春に花を咲かせます。地面を這うよう広がって行くのでグラウンドカバーとして利用されます。



🌿☀️ B 🌸 5~8月

■ エリカ・カーナブルガリス

花期が長く、寒冷地では夏咲きですが暖地では晩秋~冬にも咲きます。寒さには強いのですが夏の高温多湿に弱く暖地の夏越しは難しいです。



🌿☀️ A 🌸 7~8月

■ オレガノ

耐寒性があり丈夫で育てやすい毎年育つ多年草ですが、高温多湿には弱いです。夏に長く伸びた茎の先端に淡い紅色の小さな花をつけます。



🌿☀️ A 🌸 4~5月

■ グレコマ

冬に葉の白い斑の部分と茎が紫色を帯びます。日当たりから日陰まで場所を選ばずよく育ち、春にラベンダー色の小さな花を咲かせます。

下草

カラーリーフ:グリーン系



🌿☀️(A)🌸 11～4月

■ ローズマリー

全草に芳香がある常緑低木。乾燥や日射しに強く病害虫も少なく、ローズマリーの香りは害虫がつきにくくなる忌避効果があります。



🌿☀️(A)

■ セキショウ

優雅な線状の葉が魅力的です。とても丈夫ですが、成長は遅めで、やや湿った環境を好みます。春に穂状になる花を咲かせます。



🌿☀️(A)🌸 5～7月

■ シモツケ

日本原産で風情のある花を初夏に咲かせます。暑さや寒さにも強く性質は大丈夫で花は3～5mmの小さな花が集まって花序になります。



🌿☀️(A)🌸 5～6月

■ ヒメウツギ

背が高くないほふく性のウツギの仲間です。寒さに強く非常に丈夫で、初夏に伸びた茎の先に綺麗な白い花を穂状に咲かせます。



🌿☀️(A)🌸 11～12月

■ ツフキ

ツヤのあるフキに似た丸い葉を茂らせ花の少ない晩秋に咲かせるので貴重です。葉が周年楽しめるのでシェードガーデンによく植栽されます。

カラーリーフ:ライトグリーン系



🌿☀️(A)

■ オウゴンセキショウ

明るい葉色がカラーリーフとして魅力的です。日向から半日陰を好み、湿り気が多いところに適しています。丈夫ですが成長は遅いです。



🌿☀️(A)🌸 5～7月

■ リシキア・ヌムリアオーレア

春にいっせいに明るい黄色の葉を伸ばす姿が魅力的です。葉は丸く重なるように対生します。丈夫で半日陰のグランドカバーにも使えます。



🌿☀️(B)🌸 4～7月

■ ラベンダー

過湿を極端に嫌うので、砂やパーライトなどを混ぜた乾きやすい土に植えつけます。フレンチラベンダーは比較的暑さに強く初心者向きです。



🌿☀️(A)🌸 6～9月

■ ミント

ハッカの香りで有名なミント。たくさんの品種や交雑種があり特徴も様々。摘心や収穫を繰り返してこんもりした姿にするのがおすすめです。



🌿☀️(B)🌸 5～6月

■ セージ

灰緑色で表面には細かい網目状のしわが入り、すっきりした爽やかな香りを持ちます。初夏に茎の先端に紫色の花を穂状に咲かせます。

カラーリーフ:斑入り



🌿☀️(A)🌸 5～7月

■ ラミウム

花は春から初夏に咲かせますが、普段は斑入りの葉を楽しめます。葉は少ししわつぽくマットな感じで、株はランナーに伸びて広がります。



🌿☀️(A)🌸 5～6月

■ ハクチョウゲ

生長が早く、芽吹力が強く細かい枝葉を密生させるのが特長で、5月～6月に1cm足らずの星形を白い花を株いっぱい咲かせます。



🌿☀️(A)

■ カレックス・エパーゴールド

オオシマカンサゲの改良品種。ペアグラスとも呼ばれます。比較的ポピュラーな黄斑入り種です。洋風や和風、自然風など色々な庭に合います。



🌿☀️(A)🌸 8～9月

■ ヤブコウジ

成長しても高さは20cm程度。地下茎で横に広がりますが成長はそれほど早くありません。性質はとても強健で条件の悪い場所でも育ちます。



🌿☀️(A)🌸 8～9月

■ ファイリヤブラン

和風庭園などの下草によく用いられる丈夫な花。晩夏に穂状の花を咲かせます。斑入り葉種は明るい印象になりカラーリーフとして使えます。

カラーリーフ:ミックス



🌿☀️(A)🌸 5～6月

■ ヒューケラ・ブラックベリージャム

葉の色に変化が多くカラーリーフとして人気があります。葉が密生し、通年楽しめるため寄せ植えや壁面緑化など適応範囲が広い品種です。



🌿☀️(A)🌸 6～8月

■ シロタエギク

細かい白い毛が株全体に生えて銀色に見える美しいシルバーリーフです。日当たりのよい場所を好みますが、幅広い条件に耐えられます。



🌿☀️(A)

■ フィリフェラオーレア

黄色の葉は鱗片状で細長く葉先が垂れ、一年を通して楽しむことができます。カラーリーフやグラウンドカバーとして多く利用されます。



🌿☀️(A)

■ ブルーパシフィック

枝が四方にほふくして伸び、とても大きくなります。成長も早く丈夫で、葉は青みがかった緑色です。耐潮性が強く海岸付近の植栽にも用いられます。



🌿☀️(A)

■ ニューサイラン

葉の色が豊富で花壇や庭のアセント的な配色ができます。1m程にも伸びる草質の長い葉が特徴。日光と水はけの良い場所を好みます。

- 本カタログに掲載の商品・部品・部材の色柄や色調などは、実物とは多少異なる場合があります。
また改良を目的として予告なく仕様などを変更する場合がありますので、ご了承ください。
- 本カタログで紹介している各事例の寸法はあくまで目安となります。
実際の施工の際は必ずお住まいに合わせた寸法をご確認ください。
- カタログの写真は2023年10月現在のものです。